

1 1 自由記述

男女共同参画等に関して、以下のような回答があった。回答の中からいくつかの意見を示す。

| 項目 | 件数 |
|------------------------|----|
| 1 男女共同参画全般について | 15 |
| 2 女性活躍について | 7 |
| 3 子育て・家庭生活について | 6 |
| 4 働き方、仕事と家庭の両立について | 4 |
| 5 雇用分野における男女共同参画参画について | 3 |
| 6 教育分野における男女共同参画参画について | 2 |
| 7 人権分野における男女共同参画参画について | 1 |
| 8 アンケートについて | 21 |
| 9 その他 | 9 |
| 全 体 | 68 |

(1) 男女共同参画全般について

- ・男女共同参加を推進といっている時点で遅れている気がする。【女性 40 歳代】
- ・男女共同参画に関しての情報周知が少なく、一般的に自覚している人が少ないのでは。ごく普通にあたりまえの様に認識するには時間がかかるかもしれないが、一般的な事として広く認識してもらわれる様にこまかく具体的に行動してほしい。【男性 60 歳代】
- ・逆に「女性」に対する参画を強調する方が男女差別にならないか？保育士、看護師等、女性優位の職業もある。男性、女性、ジェンダー、障害者関係なく、また差別なく生活できる社会環境になることが重要だと思う。【女性 50 歳代】

(2) 女性活躍について

- ・近年は女性の能力で社会進出出来るようになりましたが、家庭があるとどうしても比重が家庭になってしまう。思うように社会の中で発揮出来ない現実があります。とはいえ、法でしぼるなら、企業や団体へのプッシュをお願いしたい。昭和の人間が居る社会に「意識改革せよ！」は無理があると思う。議員たち（特に国）を見ていると、口先だけは「男女」と叫んでいるが行動が伴っていないように思われる。女性（母親）が子育てというのも大事なことだと思います。【男性 60 歳代】
- ・女性の社会進出は重要なことであり、社会の中で男女が平等に扱われるべきことも当然だと思います。しかし、女性が外に働きに出ることが当然とするのはちがうと思います。専業主婦が悪であるような扱いを受けているような気がします。【女性 40 歳代】
- ・女性特有の能力を生かして社会進出をすれば、日本経済も変わっていくと思う。【女性 50 歳代】

(3) 子育て・家庭生活について

- ・学校では女子だけが家庭をやり、結婚退職が当たり前だった80年代（私の青春時代）に比べ、今は本当に良い世の中になってきたと思います。しかしいまだ女性が不公平を感じる場面は多く残っていると思います。特に、家事の分担についての不満が多いと周囲の話など聞いていると感じます。一方で、当の女性もあまりにもキマジメに「～しなければ」と、自分を追いこんでいるのでは？日本の女性はマジメすぎます。家事なんて手ぬきでいい。ごはんも出来合い物でいい…という社会的コンセンサスを形成していく事も必要だと思います。【女性 50 歳代】
- ・仕事をする上では、男女は関係なく平等でも良いと思います。しかし、子育て、家事、介護などは男性、女性で向き不向が明らかにあると思います。すべてを平等にするという考えは無理があり、出産をして、すぐに仕事に復帰するのにも無理があり、やはり子育ては母親がした方が自然だと思われ、子供が学校から帰って来た時に家に母親がいる方が安心すると思います。職場への復帰が容易であれば、安心して育休がとれますが、そうはいきませんので、この期間がもっと有意義（手当の充実とかではなく、スキルアップや減税や優遇など）な時間であれば、女性も家庭を持ちやすくなると思います。核家族が圧倒的だと思いますが、二世帯や三世帯同居をしても良いのではないかと思います。家族のあり方も変えていけば、子育てや介護も少しでも人まかせではなく、家庭の中で、出来れば良いのではないかと思います。【女性 40 歳代】
- ・まずは家庭から男女平等に参画。【男性 60 歳代】

(4) 働き方、仕事と家庭の両立について

- ・男女の機会均一という事は理解できるが、結果、本人の能力になると考えます。実力主義をベースにしなくては真の平等とはならないし、単に枠をもうけてでは意味がありません。能力主義で実力主義がベースだと思います。実力、能力が無いのに、単に数合せでは、周囲が困ります。
【男性 70 歳以上】
- ・男性が定時で上がれる社会を築いてほしい。（特に自分自身が地元の中小企業にいるため、職場の環境が整っていないと実感している。）大手企業は少しずつ、変わってきていると思う。
【男性 30 歳代】

(5) 雇用分野における男女共同参画について

- ・「男女平等」の人事管理について。1、男女ともに上位職を目標に、上位職に必要なスキル取得に取り組む方は少数である。2、将来有望であり、人材育成に取り組むべきタイミング時には女性で在職している方はさらに少数である。優秀な方ほど良い人と結婚退職してしまうためである。3、形（数字）のみの平等を求めると、職務遂行能力に欠ける。勤務年数が長い人を登用することになる。これでは能力主義の時代に女性のみを特別扱いしていることになり、男性差別となる。又、無理な上位職登用は職場のモラル、会社の業績達成に悪影響となるばかりである。
【男性 60 歳代】
- ・女性が子育てをする風習がまだ残っているため、女性は家庭に男性は仕事となっていることは個人的には良いと思いますが、働いて上になりたい女性たちにはまだまだ不利ではないかと思えます。【女性 30 歳代】

(6) 教育分野における男女共同参画について

- ・50歳未婚の自分が言うのも変ですが、結婚やLGBTについて学生時代に討議させないと理解が進まない。もし県が積極的に関わるのであるならば、中学及び高校の内に機会を設けて学生との話し合いをした方がよいと思います。【男性 50歳代】
- ・その国独自の歴史や文化背景の下に作られた性役割は尊重すべきだが、グローバル化が著しい昨今、「男」の有り方を見直すべきである。子どもの「発達障害」などの様々な事柄の研究が進む中、「男」の有り方はあまりにも変わらなすぎる。「女」に過剰な「女」を求める前に「男」が「人」としてどうあるべきかを考えるべきだと、教育をすべきである。【男性 60歳代】

(7) 人権分野における男女共同参画について

- ・そもそも、性別の違いは体力的にもはっきりしていて、男女平等をうたう事に賛成はできませんが、人権という事でしたら、男女差別なく扱われてもいいと思います。質問を見ていると、その辺りが混同されている感じで、答えがほとんどしっくりこなかったもので、私は適任ではなかった様です。【女性 40歳代】

(8) アンケートについて

- ・内容が難しい。男女平等とはそんなに重要なことなのか。それぞれ別の生きものとして、生き方を考えた方がよい。【女性 40歳代】

(9) その他

- ・具体的な意見はありません。しかし、勉強になりました。【女性 60歳代】